

通信 ふくしま

みんなで考え、みんなで決めて、みんなでつくる

「地域連携組織Fukushima支え隊」が6月1日発足



未来を変えよう
福島地区のために

地域連携組織
Fukushima
支え隊

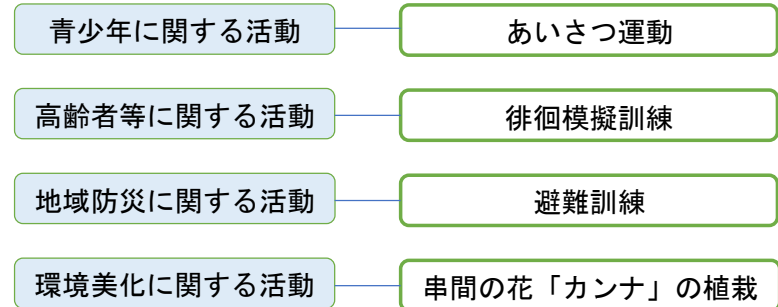
あいさつ

令和元年度から、福島地区の生活や暮らしを守るために、地域住民が主体となって課題解決に取り組む仕組みづくりを進めて参りました。

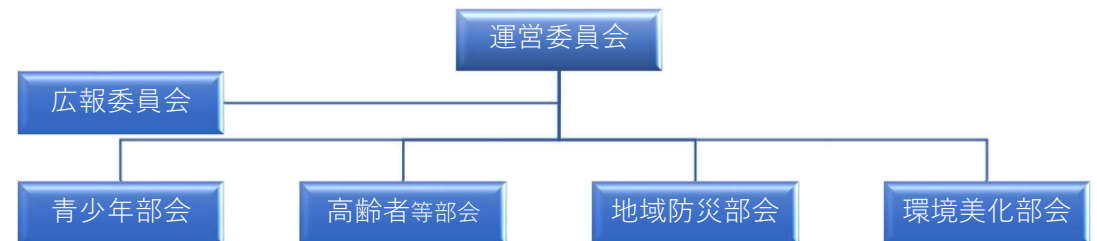
令和6年5月31日設立総会を開催し、事業計画と収支予算案並びに新役員が選出され承認されたところです。ご協力をお願いいたします。

会長 河野 日出男

4つの柱で活動



運営委員会・部会の構成図



設立総会終了後に部会が開催され、年間活動について話し合いが行われました。各部会では活動計画や目標について熱心な議論が交わされました。

裏面をご覧ください

環境美化部会

6月30日、地域連携組織のメンバーが集まり、市役所内の花壇に串間市の花「カンナ」の植栽作業を行いました。この活動は、地域の環境美化と住民との絆づくりを目的としています。今後もこのような活動を通じて、地域の環境美化とコミュニティに貢献していく予定です。



地域防災部会

8月8日には日向灘の地震が発生し、日頃の訓練が大事なことから早急に避難訓練等を計画しているところです。

青少年部会

9月2日、市内の小学校および中学校の校門にて、あいさつ運動を行いました。当日は学校関係者も参加し、登校する児童・生徒たちに元気よくあいさつを交わしました。参加者たちは、子供たちの笑顔と元気なあいさつに触れ、地域の絆が深まることを実感しました。今後もこのような活動を通じて、明るく元気な街づくりに貢献していく予定です。



高齢者等部会

笠祇地区では、認知症見守り声掛け模擬訓練に向けて、各自治会長と社会福祉協議会との打ち合わせが行われました。地域住民の認知症に対する理解を高めるため、以下のスケジュールで訓練が開催されることが決定しました。

- ・ 認知症サポーター養成講座：10月20日
- ・ 認知症フォーラム：11月10日
- ・ 見守り声掛け模擬訓練：12月1日

これらの訓練を通じて、地区全体で認知症の方々を支える体制を強化し、安心して暮らせる環境づくりを目指します。



地域連携組織Fukushima支え隊
広報委員長：鰐坂 清二

事務局：串間市役所 市民協働課内
電話：0987-55-1139
担当：古川 巧（集落支援員）